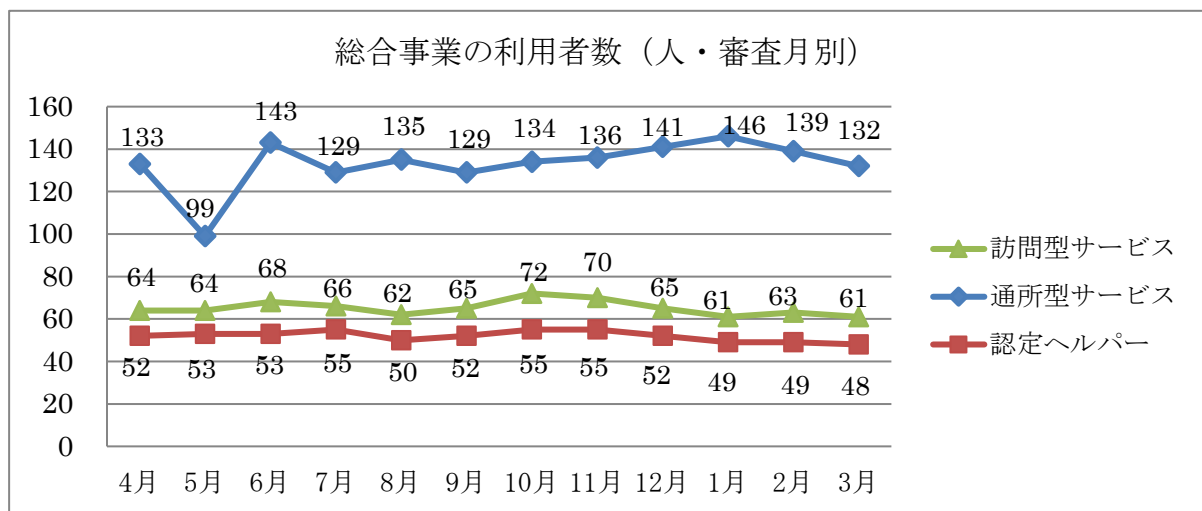


令和3年度介護予防・日常生活支援総合事業の実績報告

1 利用者数

○訪問型サービスについては、前年同月と比べほぼ横ばい（年間計、2年度782人に対して3年度は781人）。通所型サービスについては、ほぼ前年同月より増加している（年間計、2年度1,494人に対して3年度は1,596人）。また、新型コロナウイルス感染者が多い時期はサービス利用を休止する利用者がいた。特に通所型サービスについては、緊急事態宣言の延長に伴い4月の利用が著しく低下している。

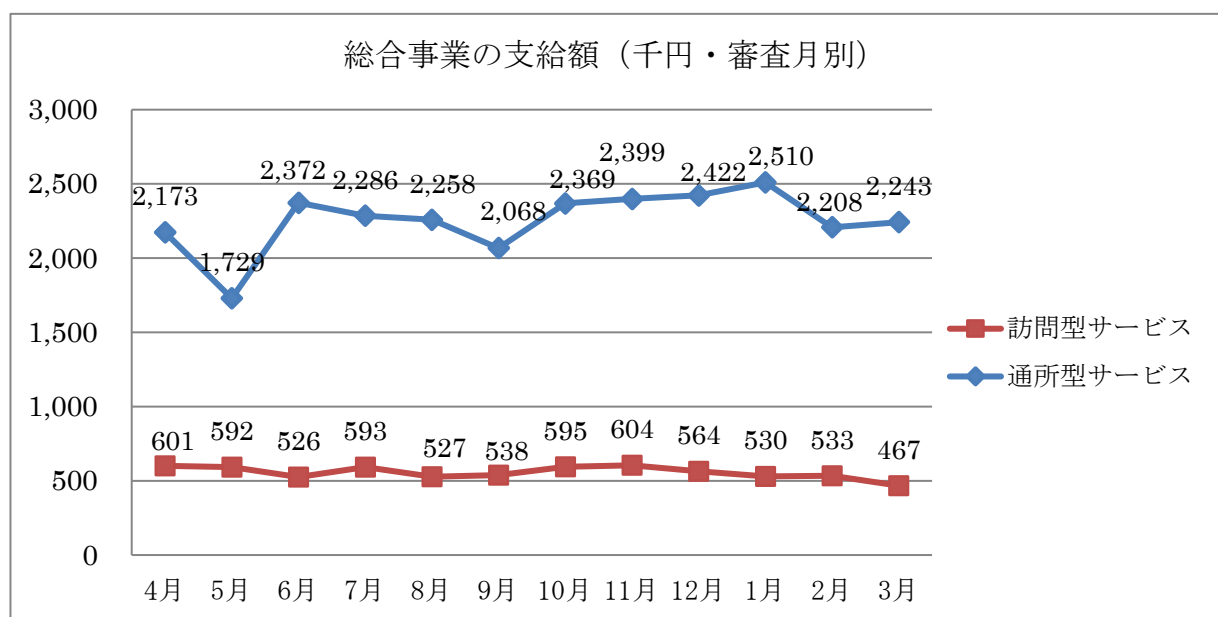


*各月の数値は審査データによるものであり、実際の利用（サービス提供）は概ね前月分

*認定ヘルパーの利用者数は、市内の住所地特例対象施設入所者（他市被保険者）を含む。

2 支給額

○訪問型サービス、通所型サービスとも利用者数と同様の傾向にある。



*各月の数値は審査データによるものであり、実際の利用（サービス提供）は概ね前月分

3 武蔵野市認定ヘルパーの養成

- 令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、2月のみ認定ヘルパー養成研修を開催したが、令和3年度は予定通り7月と2月の2度開催した。7月の養成研修は、4名が受講し4名を認定、2月の養成研修は15名が受講し、15名を認定した。
- また、養成研修と同等のカリキュラムを含む研修等を履修している者に対しての一部の研修科目の履修免除者2名についても、有資格者研修を行い認定した。
- 令和元年11月26日に1人辞退届出書の提出があり、令和2年度の認定ヘルパーアンケート調査で59名が辞退となった。
- 令和4年1月に本人からの申し出により、2名ヘルパーの登録辞退があった。

認定ヘルパー養成・認定・登録者数 (人)

	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	合計
養成 (受講)	74	29	23	35	22	10	19	212
認定	71	26	23	35	22	10	19	206
登録者数	71	97	120	155	176	127	144	-

4 一般介護予防事業

- 地域リハビリテーション活動支援事業において、いきいきサロン等の住民主体の集いの場に講師を派遣し（全12回）、介護予防に資する体操等を指導する介護予防活動団体支援事業を実施（武蔵野市柔道整復師会及び生活体操研究会に委託）しているが、令和3年度については、利用する団体はなかった。
- 介護予防普及事業において、関係課、関係団体で構成する武蔵野市介護予防事業連絡調整会議で、啓発パンフレット「市民みんなで目指す「健康長寿のまち武蔵野」」の改訂版を作成し、市施設・市内医療機関等で配布を行った。
- 介護予防普及啓発事業において、新型コロナウイルス感染症のため外出を自粛している高齢者に向け、自宅でできる介護予防・フレイル予防の体操の動画プログラムを令和2年度に作成し、令和3年度についても引き続き市ホームページに掲載した。